

北九州工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語 A IV	
科目基礎情報							
科目番号	0032		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	生産デザイン工学科 (情報システムコース)		対象学年		4		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	Perfect Practice for the TOEIC L&R Test (成美堂)、J-pop Culture on the Net (三修社)						
担当教員	久保川 晴美						
到達目標							
1. TOEIC400点レベルの語彙を習得し、同レベルの英文読解ができる。 2. TOEIC400点レベルのリスニングができる。 3. 英文読解に必要な基本的文法が理解できる。 4. TOEICで400点程度の得点を取ることができる。 5. 日本のポップカルチャーをテーマに積極的に英語で表現しようとする態度を育む。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	TOEIC400点レベルの語彙を習得し、同レベルの英文読解ができる。		TOEIC400点レベルの語彙を70%程度習得し、同レベルの英文読解が70%程度できる。		TOEIC400点レベルの語彙を50%未満しか習得できず、同レベルの英文読解もほとんどできない。		
評価項目2	TOEIC400点レベルのリスニングができる。		TOEIC400点レベルのリスニングが70%程度できる。		TOEIC400点レベルのリスニングがほとんど理解できない。		
評価項目3	英文読解に必要な基本的文法が理解できる。		英文読解に必要な基本的文法が70%程度理解できる。		英文読解に必要な基本的文法がほとんど理解できない。		
評価項目4	TOEICで400点程度の得点を取ることができる。		TOEICで350点程度の得点を取ることができる。		TOEICで300点程度の得点を取ることができない。		
評価項目5	日本のポップカルチャーに関する英文を理解したうえで、500語程度の正確な英文を作成することができる。		日本のポップカルチャーに関する英文を理解したうえで、300語程度の正確な英文を作成することができる。		日本のポップカルチャーに関する英文をあまり理解できず、正確な英文をほとんど作成できない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	本授業では、TOEICに対応できる読解力、リスニング力、語彙力の増強を図りながら、総合的英語力を向上させることを目的とする。将来も自力で英語学習を継続していくため、自分に適した英語学習方法を探究することも目指す。また、日本のポップカルチャーに関するテーマを通して日本文化を理解すると同時に、他の文化への興味・理解へとつなげる。						
授業の進め方・方法	1. TOEICのテキストを進める中で語彙や文法などをペアワーク・グループワークを通して教えあい、確認し、定着を図る。 2. 事前に日本のポップカルチャーに関する英文を読み、授業に臨む。日本文化の歴史や文化について興味を深める。 3. 授業に関連した小テストを行い、本文の内容理解を深める。						
注意点	1. 辞書を必ず持参すること。 2. しっかりと予習をして授業に臨むこと。 3. TOEIC-IPの成績は、評価に加味する。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	授業ガイダンス、Unit 1 Studying Abroad／教育と大衆文化		留学に関する語彙・表現／名詞を理解し、知識の定着を図る。		
		2週	Unit 1 Studying Abroad／教育と大衆文化		留学に関する語彙・表現／名詞を理解し、知識の定着を図る。		
		3週	Unit 2 International Conference／マンガの世界		国際会議に関する語彙・表現／5文型を理解し、知識の定着を図る。		
		4週	Unit 2 International Conference／マンガの世界		国際会議に関する語彙・表現／5文型を理解し、知識の定着を図る。		
		5週	Unit 3 Holidays／カワイイ～日本のソフトパワー		休日に関する語彙・表現／不定詞を理解し、知識の定着を図る。		
		6週	Unit 3 Holidays／カワイイ～日本のソフトパワー、Unit 4 Leisure／アニメと検閲		休日に関する語彙・表現／不定詞、娯楽に関する語彙・表現／助動詞を理解し、知識の定着を図る。		
		7週	Unit 4 Leisure／アニメと検閲		娯楽に関する語彙・表現／助動詞を理解し、知識の定着を図る。		
		8週	中間試験		1～7週までの内容を網羅した試験により、授業内容の理解の定着を図る。		
	2ndQ	9週	Unit 5 Restaurant／日本の愛らしい食べ物		レストランに関する語彙・表現／受動態を理解し、知識の定着を図る。		
		10週	Unit 5 Restaurant／日本の愛らしい食べ物		レストランに関する語彙・表現／受動態を理解し、知識の定着を図る。		
		11週	Unit 6 Online Shopping／食べなくなる日本製食品サンプル		買い物に関する語彙・表現／動名詞を理解し、知識の定着を図る。		
		12週	Unit 6 Online Shopping／食べなくなる日本製食品サンプル		買い物に関する語彙・表現／動名詞を理解し、知識の定着を図る。		
		13週	Unit 7 Global Warming／日本のもっとも危険なゲーム～グー、チョコキ、パー		地球温暖化に関する語彙・表現／間接疑問を理解し、知識の定着を図る。		
		14週	Unit 7 Global Warming／日本のもっとも危険なゲーム～グー、チョコキ、パー		地球温暖化に関する語彙・表現／間接疑問を理解し、知識の定着を図る。		
		15週	定期試験		9～14週までの内容を網羅した試験により、授業内容の理解の定着を図る。		

		16週	定期試験内容についての解説	定期試験の内容を理解する。
後期	3rdQ	1週	Unit 8 Websites／日本のお笑い～笑いのツボ	ホームページに関する語彙・表現／接続詞を理解し、知識の定着を図る。
		2週	Unit 8 Websites／日本のお笑い～笑いのツボ	ホームページに関する語彙・表現／接続詞を理解し、知識の定着を図る。
		3週	Unit 9 Workplace／宝塚歌劇	職場に関する語彙・表現／関係代名詞を理解し、知識の定着を図る。
		4週	Unit 9 Workplace／宝塚歌劇、Unit 10 Nursing Care／アニメエキスポに集うコスプレイヤーたち	職場に関する語彙・表現／関係代名詞、介護に関する語彙・表現／分詞を理解し、知識の定着を図る。
		5週	Unit 10 Nursing Care／アニメエキスポに集うコスプレイヤーたち	介護に関する語彙・表現／分詞を理解し、知識の定着を図る。
		6週	Unit 11 Global Trading／SHIBUYA 109の福袋	貿易に関する語彙・表現／前置詞を理解し、知識の定着を図る。
		7週	Unit 11 Global Trading／SHIBUYA 109の福袋	貿易に関する語彙・表現／前置詞を理解し、知識の定着を図る。
		8週	中間試験	1～7週までの内容を網羅した試験により、授業内容の理解の定着を図る。
	4thQ	9週	Unit 12 Eco-Friendly Economy／歌謡曲から J ポップへ	環境に優しい経済に関する語彙・表現／数詞を理解し、知識の定着を図る。
		10週	Unit 12 Eco-Friendly Economy／歌謡曲から J ポップへ、Unit 13 Business Trips／日本最大のポップスターはボーカロイド	環境に優しい経済に関する語彙・表現／数詞、出張に関する語彙・表現／比較を理解し、知識の定着を図る。
		11週	Unit 13 Business Trips／日本最大のポップスターはボーカロイド	出張に関する語彙・表現／比較を理解し、知識の定着を図る。
		12週	Unit 14 Hybrid Cars／人形の夢想	ハイブリッド車に関する語彙・表現／完了形を理解し、知識の定着を図る。
		13週	Unit 14 Hybrid Cars／人形の夢想	ハイブリッド車に関する語彙・表現／完了形を理解し、知識の定着を図る。
		14週	Unit 15 怨霊にみる今昔日本の女性表象	倒置・同格・強調を理解し、知識の定着を図る。
		15週	定期試験	9～14週までの内容を網羅した試験により、授業内容の理解の定着を図る。
		16週	定期試験内容についての解説	定期試験の内容を理解する。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	3	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	3	
				円滑なコミュニケーションのために図表を用意できる。	3	
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディランゲージなど)。	3	
				他者の意見を聞き合意形成することができる。	3	
				合意形成のために会話を成立させることができる。	3	
				グループワーク、ワークショップ等の特定の合意形成の方法を実践できる。	3	

評価割合

	試験	課題・小テスト	TOEIC-IP	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	37	3	0	0	0	100
基礎的能力	60	37	3	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0